震災被災者の話に 自主防災の重要性を再認識

自主防災組織ネットワーク会議

「大規模災害が起こった時は、消防隊員がすぐに駆けつけることは難しい。地域で助け合って被災者の救助に当たることが1人でも多くの人を救うことになります」。阪神大震災で神戸市長田区の自宅が倒壊する被害に遭った体験者の話に、校区自主防災組織の代表者らが熱心に聴き入ります。5月23日に輝きプラザきらら で開催された「自主防災組織ネットワーク会議」で、初めて震災体験者の講演会が開かれました。

同会議は、市内45小学校区にある自主防災組織の連携を深めようと定期的に開催しているもので、この日は各校区の代表ら76人が参加。震災被害に遭い、現在は応急手当の普及や災害時の救護所における後方支援活動などを行っている、NPO法人「BLS救急KOBE災害救護援助隊」理事長の原本静雄さんの話を、今後の自主防災活動に生かそうと、熱心にメモをとったり質問したりしていました。

参加者は、「いざというときは、地域で救助することが必要で、自主防災活動の重要性を再認識しました。普段から隣近所の人と声を掛けあうなど、地域のつながりを大切にして、今後の活動に生かしていきたい」と話していました。

問危機管理室☎841・1221代、FAX841・3092

夏本番！ 熱中症にご注意を

日差しの強い屋外や暑い場所での長時間の運動や作業は避け、こまめに水分補給を。高齢者や乳幼児は特に注意しましょう。

発症したら 休憩・冷却・水分補給を

発症したら楽な体勢で涼しい場所に休ませ、冷水やタオルで体を冷やし、薄い食塩水かスポーツ飲料を補給してください。

問枚方寝屋川消防組合総務管理課☎852・9903、FAX852・9948

災害時の貴重な情報伝達手段 アマチュア無線 非常通信協議会の会員募集

枚方市アマチュア無線非常通信協議会は、災害時の被害情報の収集や災害対策本部と消防・警察等との情報伝達などに協力できる会員を募集しています。対象は市内在住・在職・在学のアマチュア無線免許及び無線機器の所持者・団体。入会届は危機管理室で配布(市ホームページから取り出し可)。詳細は同協議会事務局・危機管理室へ。

問危機管理室☎841・1221代、FAX841・3092

救助訓練の成果を披露

日ごろ厳しい訓練を重ねている枚方寝屋川消防本部の救助隊員と消防隊員が、人命救助の技術を披露します。

※車での来場はご遠慮ください。

■陸上の部　7月13日㈫午前10時～11時20分、寝屋川消防署。

■水上の部　7月15日㈭午前10時30分～11時30分、枚方東消防署。

問枚方寝屋川消防組合警防課☎852・9919、FAX852・9925

暮らしの安心

Q 子どもが「ローラー付きシューズが欲しい」と言います。危険はないですか？

A 小学生を中心に流行していますが、使用している本人だけでなく巻き添え事故も報告されています。このシューズは道路交通法の禁止行為に挙げられているローラースケートに該当します。他人にけがをさせたり物を壊したりした場合は、使用者本人や保護者に責任が問われます。

保護者は取扱説明書を読み、ヘルメットなど安全装具の装着や、公共施設や店舗内、駅など人通りの多い場所で使用させないことを徹底しましょう。

消費生活センター相談受付
☎844・2431（9:30～16:30）